

日本離婚・再婚家族と子ども研究学会 第5回大会

テーマ:離婚・再婚家族にかかわる「子どもの声」を聴く
—その現状と課題—



開催日

2022.10 / 29 (土), 10月30日 (日)

開催方法

基調講演・シンポジウム・研究発表・
ラウンドテーブル ともに
対面およびオンラインでのハイブリッド形式

※オンライン参加の方には後日メールで参加方法をお知らせいたします。

開催場所

立正大学品川キャンパス3号館

〒141-0032 東京都品川区大崎4丁目2番16号

会員の皆様の中には、日々、それぞれの現場で「子どもの声」を聴かれ、実務・支援にかかわっておられる方も多いと思います。今大会の基調講演と大会シンポジウムでは、心理学や社会学・子どもアドボカシーadvocacy（気持ちを養護し代弁すること）を含む社会福祉学・子どもの権利の研究者や専門家だけでなく、家庭紛争の解決にかかわる仕事をされている実務家、さまざまな分野の方にご登壇いただき、その現状と課題を浮き彫りにしたいと思います。そして、子どもたちの未来に、当学会としてどのように貢献できるか皆様と考え、深めていけたらと思っております。

第5回大会委員長 村尾泰弘

大会スケジュール

大会1日目 10 / 29 (土)

9:30~ 受付
10:25~12:20 研究発表
13:30~15:00 基調講演
15:15~17:30 大会シンポジウム

大会2日目 10 / 30 (日)

9:30~ 受付
10:25~12:20 研究発表
13:20~14:30 学会年次総会
14:40~16:40 ラウンドテーブル

《基調講演》

「子どもの声を聴く技術」

橋本和明 国際医療福祉大学教授(心理学)

《大会シンポジウム》「子どもの声を聴く意義」

司会 村尾泰弘 立正大学教授(心理学)

発表者1 菅原ますみ 白百合女子大学教授

「発達心理学の立場から」

発表者2 堀正嗣 熊本学園大学教授

「福祉の立場から」

※1 会員の発表・企画として、研究発表（対面・オンライン）とラウンドテーブルを用意しております。ホームページ上の申込期限までに申込書及び論文原稿を学会事務局まで提出してください。書式はホームページに用意してあります。

※2 研究発表、ラウンドテーブルには学会員以外の方は参加できません。参加なされたい方は学会への入会手続きをお願いします。入会方法は学会ホームページをご覧ください。

〔大会参加費〕

正会員 5,125円（参加費5,000円、申込手数料125円）

学生会員 2,563円（参加費2,500円、申込手数料63円）

※大会ホームページから締め切り日前にお申し込み下さい。お支払いはカード払いとなります。

日本離婚・再婚家族と子ども研究学会 (JARCDS)

代表: 学会長 二宮周平

事務局 〒930-0887 富山県富山市五福3190番地

富山大学人文学部607号 直原康光研究室

学会HP <https://www.jarcds.org/>

大会HP <https://www.jarcds-taikai-kenshu.com/>

《お問合せ先》

第5回大会委員会: Eメール 2022office@jarcds.org

入会について: Eメール info@jarcds.org

